

令和5年度福島県立磐城桜が丘高等学校入学者選抜 新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程募集要項

福島県立磐城桜が丘高等学校
〒970-8026
福島県いわき市平字桜町5番地
TEL (0246) 25-9101 (代)

令和5年度における福島県立磐城桜が丘高等学校（以下「本校」という。）の入学者選抜〔新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程〕は、この要項及び「福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」（以下「実施要綱」という。）により実施する。

1 募集定員

募集定員240名から、前期選抜及び後期選抜の合格者数を除いた数とする。

2 出願資格

出願資格については、次の（1）又は（2）の条件を満たす者とする。

- （1）新型コロナウイルス感染症対応選抜第1日程において不合格とされた者
- （2）新型コロナウイルス感染症対応選抜第1日程又は後期選抜に出願し、新型コロナウイルス感染症への対応として特別な措置が必要とされ欠席した者

3 通学区域

「福島県立高等学校の通学区域に関する規則」（「実施要綱」p.81）による。

なお、東日本大震災により避難している生徒等の出願に関しては「東日本大震災により避難している生徒等の出願に関する弾力的な取扱いについて」（「実施要綱」p.90）、また、避難指示区域等の解除により帰還した生徒等の出願に関しては「避難指示区域等の解除により帰還した生徒等の入学者選抜の出願に関する弾力的な取扱いについて」（「実施要綱」p.92）による。

4 出願方法

- （1）中学校卒業生及び卒業見込の者は、在学（出身）中学校長を通して、本校校長に出願する。
- （2）上記（1）以外の者は、直接、本校校長に出願する。

5 併願の取扱い

志願者は、同時に他の県立高等学校に出願することはできない。

6 出願期間

令和5年3月27日（月）とする。

受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、午後4時までに中学校長からの協議があり、志願者に特別な事情があると認められた場合には、受付時間について弾力的な対応をする。

7 出願に必要な書類

- （1）中学校卒業生及び卒業見込の者

次の①、②及び④の書類を高校教育課 Web ページからダウンロードして使用する。

① 入学願書（所定の様式）

入学検定料については、前期選抜、連携型選抜または後期選抜において入学検定料を納付した者は、新たな入学検定料を必要としない。出願の際、前期選抜、連携型選抜又は後期選抜の出願先校長が発行した「入学検定料納付済証明書」又はその写しを入学願書の裏面に貼付する。

また、定時制の課程の入学検定料のみを納付した者が全日制の課程である本校に出願する場合には、不足する入学検定料1,250円分の「福島県収入証紙」を貼付する。

② インフルエンザ等学校感染症罹患患者追検査等受験願（所定の様式）

追検査等受験願提出理由の欄に新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から受験できないこととされた理由を記入する。

③ 調査書

ただし、年齢20歳以上の者については、調査書の提出を免除する。

④ 新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票（所定の様式）（在学（出身）学校名、志願者氏名及び志願学科を記入したもの。）

(2) 上記（1）以外の者

① 入学願書（上記（1）の①と同じ）

② インフルエンザ等学校感染症罹患患者追検査等受験願（上記（1）の②と同じ）

③ 新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票（上記（1）の④と同じ）

④ 健康診断書（令和5年1月以降に医師の診断を受けたもの）

ただし、新型コロナウイルス感染症対応選抜第1日程又は後期選抜の出願の際に提出したものの写しでも可とする。

⑤ 履修証明書、学習成績証明書（ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの）

(3) 本校校長は受験資格を認めた者に対して、「新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票」を交付する。

8 自己申告書の提出

中学校において不登校、保健室等登校であった志願者については、本人の希望により、長期欠席等の理由などを記載した自己申告書（所定の様式）を出願に際して本校校長に提出できる。

(1) 志願者は、必要事項を記入した後、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。

郵送の場合には、志願者の住所、氏名を記入し、必要額の切手を貼付した返信用封筒（定形）を同封する。

(2) 提出期間は、令和5年3月27日（月） 午前9時から午後4時までとする。

9 県外等からの出願

「実施要綱」の「新型コロナウイルス感染症対応選抜」の「県外等からの出願」（「実施要綱」p.4及びp.21）による。

10 選抜方法・選抜資料

調査書の審査結果、面接及び小論文の結果を資料として、本校の特色や特性等に配慮しながら、本校の教育を受けるに足る能力・適性を総合的に判定し選抜する。

(1) 調査書

「各教科の学習の記録」については、満点を135点とする。なお、「特別活動等の記録」については、点数化はしないが精査する。

(2) 面接

集団面接を実施し、満点を45点とする。

(3) 小論文

あるテーマについて600字程度で自分の考えを述べるものとする。小論文については点数化し、満点を90点とする。

11 面接及び小論文の日時及び会場

- (1) 日 時 令和5年3月28日(火) 午前9時～
- (2) 会 場 本 校
- (3) 日 程 受 付 午前8時20分～午前8時30分 東昇降口
諸注意 午前8時30分～午前8時40分
小論文 午前9時00分～午前9時50分
面 接 午前10時10分～

12 注 意 事 項

- (1) 持参物
 - ① 新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票
 - ② 上ばき、下足を入れる袋、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム
- (2) 計算機能や言語表現機能を有するもの、携帯電話等の通信機器は持ち込まないこと。

13 合 格 者 発 表

- (1) 令和5年3月29日(水)午後3時以降に、本校において発表する。
- (2) 電話による合否についての問合せには、一切応じない。
- (3) 合格者に対して、当日受験票と引替えに、合格通知書及びその他の書類を交付する。交付の時間は午後5時までとする。
- (4) 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。

14 そ の 他

- (1) 合格者のうち、入学を辞退する者は、入学辞退届(所定の様式)を在学(出身)中学校長を通して本校校長に提出する。ただし、中学校卒業後及び卒業見込の者以外の者については、直接、本校校長に提出すること。
- (2) 令和5年3月28日(火)の新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程の際、インフルエンザ等の感染症罹患患者(新型コロナウイルス感染症への対応として特別な措置が必要とされる者を除く。)は、あらかじめ在学(出身)中学校長を通して本校校長に申し出ること。
- (3) 障がい等のある志願者に対する配慮については、「実施要綱」の「障がい等のある志願者に対する配慮」(「実施要綱」p.22)による。
- (4) 校内には公衆電話が設置されていないので留意すること。
- (5) 学校周辺への車での乗り入れは控えること。
- (6) その他不明な点については、本校に問い合わせること。